

全日本フルコンタクトテコンドー選手権大会選抜者各位

2014年10月24日

日本テコンドー協会

会長 河 明生

全日本フルコンタクトテコンドー選手権大会出場による各種機関＝学校の授業や実習（小・中学校、高校、大学、大学院等）・官庁・企業（就職内定先含む）宛の「公休扱い願い」の発行について

日本テコンドー協会（JTA）が主催する全日本フルコンタクトテコンドー選手権大会出場は、毎年11月下旬の土曜日の夜に開催されます。

選抜選手が遠方の場合、所属している各種機関の授業・行事等を休まなければなりません。

全日本大会出場という正しい理由にもとづく休みなのですから堂々と所属している各種機関に対し届け出をだすべきだと考えます。

そこで日本テコンドー協会（以下、JTA）は、

- ①当該選手が全日本FT大会に選抜されたという証明、
 - ②授業・行事等を上記の大会出場のため休まざるを得ないという正当な理由、
 - ③「公休扱い」をJTAからお願いしたい、という依頼
- を書いた書類を発行します。希望者は下記のとおり手続きをしてください。

ただし、「公休扱い」とするか否かは、所属する機関の裁量です。

2014年度は「公休扱い願い」発行の依頼が1件あり、

土曜日に授業を実施している名古屋中学校の学校長は、選抜された中学生の公休を認めてくれました。

なお、毎年、全日本FT大会後の日・月に行われている箱根合宿についても、

全日本FT大会に付随する重要行事として上記と同様の「公休扱い願い」を発行します。

記

1, JTA本部に「公休扱い願い」発行依頼書（様式随意）を普通郵便で郵送
上記の依頼書にはかならず次の事項を明記する。

1) 提出する機関の正式名称（略称不可）

2) 上記の最高責任者（小学校・中学校・高校学は学校長氏名）または
それに準じる責任者（官庁・企業は課長等の裁量権のある役職者、大学は指導教官）の氏名
なお、小学校・中学校・高校学生の場合は、担任教員の氏名も明記

3) 上記の所在地（郵便番号明記）

4) 選抜された選手の氏名と種目および学年または所属部署等の明記

2, 500円分の郵便切手を同封

1) 大会後の場合は、本年度全日本大会パンフットを同封し当該選手が記載されていることを証明
大会前の場合は、上記のパンフレットは発行されていないため、前年度全日本大会パンフット
または本年度全日本大会ポスターを同封する。

2) 大型封筒の郵便代に充当

3, 送り先

郵便番号 144-0045

東京都大田区南六郷 3-18-1-1301 日本テコンドー協会 御中

ただし、全日本FT大会前後1週間は、多忙のため発行することができません。